

事業所情報！！

現在八千代町には8つの障がい福祉サービス事業所があります。また、相談支援事業と地域活動支援センター（I型）を委託しています。



クリアベル



介護サービスひなた

次号からは事業所の情報や、その他八千代町の情報をお知らせします。



編集後記

八千代町地域自立支援協議会だより第1号が多くの方のご協力をいただき、発行の運びとなりました。初めて使う編集ソフトに苦労しながらの広報紙作りでしたが、こだわりと遊び心で楽しく作業を終えました。

発行者：八千代町地域自立支援協議会
発行日：平成28年12月1日



私たちがすむ八千代町
八千代町の人々をつなぐ
地域自立支援協議会 広報紙

愛称募集

「集まる場づくり部会」発足

八千代町地域自立支援協議会は平成23年に、5名の委員で始まりました。

八千代町障がい者プランを検討し、それを進めるための話し合いや、地域の障がい福祉の現状について話し合いました。

平成28年度からは新たに5名の委員が加わり「集まる場づくり部会」を立ち上げました。

「集まる場づくり」が八千代町地域自立支援協議会で（以下協議会と記します）取り上げられたのは平成23年の第1回会合のときでした。

「悩みを打ち明けられずにいる人が話せる場があれば…」
「気軽に相談出来る場があれば…」
そうした願いから平成28年度の第2回目の協議会で「集まる場づくり部会」として結成し動き出すことに繋がりました。

「集まる場づくり部会」は、協議会について知っていただき、障がいのある人達、その支援者の人々や、多くの町民の皆様のご意見をいただき、集い理解し合える場を持つことを目的としています。

また“集まる場”の開催をご案内するために協議会の広報紙を作成することにしました。

ぜひ皆様に親しんでご覧いただける広報紙となるよう愛称を付けたいと考えています。

八千代町地域自立支援協議会集まる場づくりは皆様のご意見をいただきながら、活動を行って参りたいと考えております。

どうぞよろしくご支援のほどお願いいたします。

2016.12.1第1号発行

あったらいいな！！

八千代町にこんな所、こんなサービス
こんなものがあったらいいな。
障がいのある方やご家族に伺いました。



Nさん 図書館にテープかCDに録音された本があるといいなと思います。
聞きたい（読みたい）ときに開けて、くり返し聞くこともできるので、宮部みゆきの小説を読みたいです。
(視覚障がいの方)

Oさん 小、中学生が利用できる短期入所の事業所が近くにあればいいなと思います。
(障がいのあるお子さんのお母さん)

Tさん 巡回バスがたくさんあれば乗りやすいかなと思います。
時刻表がもっとわかりやすければいいなと思います。(知的障がいの方)



集おう、おしゃべりしよう
第1回開催



学校に通えない、家から外に出られない、障がいがあるなどで、つらい、苦しい、困っている
どうすればよいかわからない、寂しい……
いろいろな思いや経験を誰かに話す
お互いに聞く、そんな場所を開きます。



日時 平成 29年 2月18日(土)13:30~15:30
場所 八千代町中央公民館1階会議室
参加対象者 原則八千代町在住、在職、在学の方、障がい福祉サービスを利用(希望)している方
またはそのご家族、支援者の方
参加申込 別紙申込書
※お名前と住所などを別紙参加申込書にご記入の上ファックスまたは
八千代町役場福祉保健課にお届け下さい
締め切り 平成29年2月4日
参加費 100円

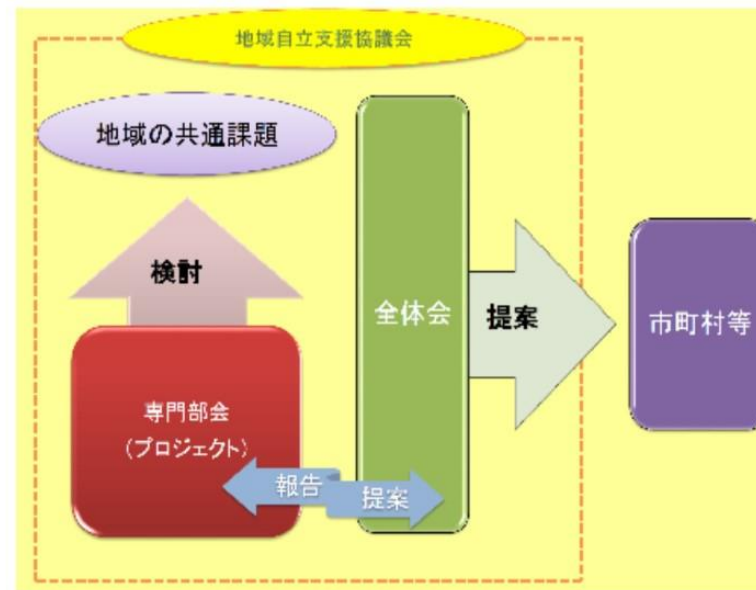
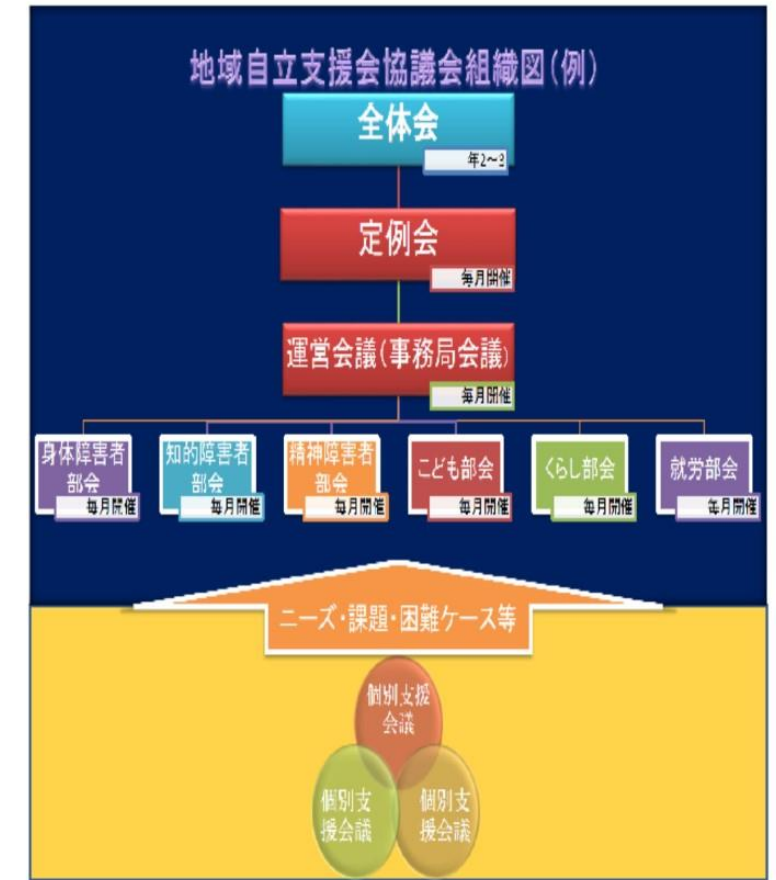


福祉サービスの利用について等のご相談もできます。
第2回の集いは、どんなことをするか、お集まりの皆さんで決めていきたいと考えています。

地域自立支援協議会とは？

地域自立支援協議会の目的や役割について制度では次のように説明しています。

地域自立支援協議会は障がい者総合支援法により、障がいがある人もない人も、差別や区別されることなく決して孤立せず、その人らしく生活することのできる地域や、そのための仕組みを作っていくために、相談支援事業者をはじめ、障がいのある人やその家族、サポートをする人達（保健、医療、福祉、教育、就労等の他分野・他職種）が集まって、問題や課題を話し合い、ネットワークを作る場です。



日頃個別に行われている個別支援会議（障がいのある人やその家族、サポートをする人たちで行う会議）で出された様々な地域の課題を、個別の課題としてとどまるのではなく、地域の共通の課題であることを地域自立支援協議会の場で共有化し、課題解決に向けて話し合い、具体的に協働していきます。
このため個別支援会議は地域自立支援協議会の原点となります。

また策定された「障がい福祉計画」がどのように具体的に組み立てられているのか、達成状況はどうであるか、地域の現状に対して適切に対応出来ているのか、場合によっては、計画そのものに見直しの必要がないのかなどの評価をします。

これらの活動を通じて障がいのある人の地域生活を実現していくための地域づくりが地域自立支援協議会の目的です。